

11月14日は世界糖尿病デー World Diabetes Day

もっと知ろう糖尿病



広島県医師会
ホームページ
「糖尿病コーナー」

11月14日は国際連合（国連）が指定した「世界糖尿病デー（World Diabetes Day）」です。世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発活動が行われています。

毎年、世界各国、全国各地の建造物が糖尿病啓発のシンボルカラーであるブルーにライトアップされ、各地で糖尿病の啓発イベントや講演会等が開催されます。



unite for diabetes

糖尿病に対して団結しよう
シンボルマーク

世界糖尿病デー（World Diabetes Day）は、国連や空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」を使用したシンボルマーク『ブルーサークル』を採用しています。

広島県内の ライトアップ

西城市民病院
(庄原市 R6)



芦田川大橋
(福山市 R6)



エールエールA館
(広島市 R6)



庄原市役所
(庄原市 R6)



アーバンビューランドタワー
(広島市 R6)



三次ワイナリーカリオンタワー
(三次市 R6)



三原市医師会病院
(三原市 R6)



尾道市役所
(尾道市 R6)



庄原赤十字病院
(庄原市 R6)



エディオンピースウイング広島
(広島市 R6)



広島県医師会糖尿病対策推進会議

（広島県医師会・日本糖尿病学会・JADEC（日本糖尿病協会）・JADEC広島（広島県糖尿病協会）
広島県歯科医師会・広島県薬剤師会・広島県栄養士会・広島県・広島市）

糖尿病を見逃していませんか？！

あなたには、以下の項目がいくつあてはまりますか？

- ☐ 血糖が高いといわれたことがある
- ☐ 肥満気味である
- ☐ 高血圧といわれて、薬をのんでいる
- ☐ 糖尿病の親、兄弟・姉妹がいる
- ☐ 40歳以上である
- ☐ 外食が多い
- ☐ 野菜をあまり食べない
- ☐ あまり運動をしない
- ☐ 車に乗る機会が多い
- ☐ 妊娠時に尿から糖がでたといわれた

血糖が高いといわれたことがある方、またはその他の項目がいくつあてはまる方は、糖尿病の可能性が高いため、早急に検査を受け、合併症をおこさないように、適切な治療を受けましょう。

「糖尿病が強く疑われる人」の割合は、男性で18.1%、女性で9.1%でした(厚生労働省・令和4年調査)。そのうち5人に1人が治療を受けていないという報告もあります。

糖尿病を放置すると、失明（糖尿病はその原因の第三位）や腎不全（糖尿病は透析導入原因の第一位）、下肢切断、脳卒中、心筋梗塞などをおこす可能性が高くなります。何かしら症状が出てから治療しても、すでに手遅れのことがあります。

日本医師会 <http://www.med.or.jp/>
日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>
日本糖尿病学会 <http://www.jds.or.jp/>
JADEC（日本糖尿病協会） <http://www.nittokyo.or.jp/>

日本糖尿病対策推進会議

（日本医師会・日本歯科医師会・日本糖尿病学会）
JADEC（日本糖尿病協会）

広島県医師会糖尿病対策推進会議

（広島県医師会・日本糖尿病学会・JADEC（日本糖尿病協会）・JADEC広島（広島県糖尿病協会）
広島県歯科医師会・広島県薬剤師会・広島県栄養士会・広島県・広島市）

※糖尿病対策推進会議（当時）が
平成17年に作成したリーフレット
より一部改変